



## 2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月10日

上場会社名 タイガースポリマー株式会社  
コード番号 4231 URL <https://tigers.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 宏治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 井上 宏章

TEL 06-6871-8060

定時株主総会開催予定日 2023年6月20日

配当支払開始予定日

2023年6月21日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	45,285	10.8	1,090	14.8	1,869	4.0	816	1.8
2022年3月期	40,878	11.7	1,280	11.1	1,797	23.2	831	8.1

(注) 包括利益 2023年3月期 3,746百万円 (45.5%) 2022年3月期 2,575百万円 (285.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	41.02		2.4	3.8	2.4
2022年3月期	41.60		2.7	3.9	3.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	51,427	36,943	67.9	1,753.54
2022年3月期	47,635	33,681	67.2	1,608.75

(参考) 自己資本 2023年3月期 34,904百万円 2022年3月期 32,022百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	3,147	2,295	168	10,320
2022年3月期	2,608	2,127	718	9,024

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		5.00		7.00	12.00	239	28.8	0.8
2023年3月期		6.00		6.00	12.00	238	29.3	0.7
2024年3月期(予想)		7.00		7.00	14.00		19.9	

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	47,800	5.6	2,200	101.7	2,300	23.0	1,400	71.5	70.33

第2四半期連結累計期間の業績予想は公表しておりません。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	20,111,598 株	2022年3月期	20,111,598 株
期末自己株式数	2023年3月期	206,326 株	2022年3月期	206,240 株
期中平均株式数	2023年3月期	19,905,307 株	2022年3月期	19,993,531 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	21,325	3.0	357	39.1	1,730	8.1	1,402	10.3
2022年3月期	20,699	4.9	587	1.5	1,883	61.4	1,563	63.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	70.46	
2022年3月期	78.18	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	39,483	28,628	72.5	1,438.26
2022年3月期	37,586	27,345	72.8	1,373.79

(参考) 自己資本 2023年3月期 28,628百万円 2022年3月期 27,345百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経済情勢は、国内では、行動制限の緩和によって持ち直しの兆しが見られたものの、円安の進行、資源価格やエネルギー価格の高騰があり、先行き不透明な状況が続きました。また、国外においても、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や、米欧を中心とした高インフレと金融引き締め、金融不安の高まりもあり、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このような環境の下、当社グループの当連結会計年度の業績は、日本、米州、東南アジアのセグメントで売上高が増加した結果、グループ全体の連結売上高は、45,285百万円(前期比4,406百万円 10.8%増加)となりました。

また、利益面につきましては、日本、東南アジア、中国のセグメントで営業減益となったことにより、営業利益は1,090百万円(前期比189百万円 14.8%減少)、当期末における為替レートが円安となり為替差益が発生し、経常利益は1,869百万円(前期比72百万円 4.0%増加)、非支配株主に帰属する当期純利益の計上があり、親会社株主に帰属する当期純利益は816百万円(前期比15百万円 1.8%減少)となりました。

個別の業績につきましては、売上高は21,325百万円(前期比626百万円 3.0%増加)、営業利益は357百万円(前期比229百万円 39.1%減少)、経常利益は1,730百万円(前期比153百万円 8.1%減少)、当期純利益は1,402百万円(前期比160百万円 10.3%減少)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 日本

自動車部品の販売は半導体不足等によるメーカーの減産で減少しましたが、家電用ホース、ゴムシート類、ゴムマット類の販売が増加し、売上高は21,543百万円(前期比714百万円 3.4%増加)となりました。原材料価格の高騰や物流費等の上昇の影響があり、セグメント利益(営業利益)は391百万円(前期比305百万円 43.8%減少)となりました。

#### ② 米州

米国では、自動車部品、産業用ホースともに、円安による為替換算上の影響に加えて、販売価格改定の効果もあり、増収・増益となりました。メキシコの自動車部品は、販売が増加し増収となりましたが、原材料価格の高騰や諸経費が増加した影響により減益となりました。その結果、売上高は18,116百万円(前期比3,956百万円 27.9%増加)、セグメント利益(営業利益)は148百万円(前期はセグメント損失199百万円)となりました。

#### ③ 東南アジア

タイでは、自動車部品は、円安による為替換算上の影響があり増収となりましたが、原材料価格の高騰や金型売上の減少もあり減益となりました。マレーシアでは、家電用ホースの販売が増加したことにより、増収・増益となりました。その結果、売上高は3,304百万円(前期比335百万円 11.3%増加)、セグメント利益(営業利益)は227百万円(前期比1百万円 0.7%減少)となりました。

#### ④ 中国

中国では、新型コロナウイルス感染症によるロックダウンの影響もあり、自動車部品、家電用ホースともに販売が減少したことにより、減収・減益となりました。その結果、売上高は5,945百万円(前期比945百万円 13.7%減少)、セグメント利益(営業利益)は219百万円(前期比335百万円 60.5%減少)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,814百万円増加し、30,744百万円となりました。これは、主として現金及び預金が1,854百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が543百万円増加したことによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて977百万円増加し、20,682百万円となりました。これは、主として有形固定資産が913百万円増加したこと、投資有価証券が211百万円増加したことによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3,792百万円増加し、51,427百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて635百万円増加し、10,206百万円となりました。これは、主として短期借入金が増加したこと、未払金が124百万円増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が増加したことによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて106百万円減少し、4,277百万円となりました。これは、主として長期借入金が増加したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3,262百万円増加し、36,943百万円となりました。これは、主として利益剰余金が増加したこと、為替換算調整勘定が増加したことによります。この結果、1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて144.79円増加し1,753.54円となりました。また、自己資本比率は、前連結会計年度末の67.2%から67.9%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ1,296百万円増加し、当連結会計年度末には10,320百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,147百万円(前期比539百万円 20.7%増加)となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益1,874百万円、減価償却費2,577百万円、棚卸資産の減少額519百万円であり、支出の主な内訳は、為替差益601百万円、法人税等の支払額803百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、2,295百万円(前期比168百万円 7.9%増加)となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入3,408百万円であり、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出3,839百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出1,865百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、168百万円(前期比550百万円 76.5%減少)となりました。

収入の主な内訳は、短期借入れによる収入2,150百万円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の返済による支出1,150百万円、長期借入金の返済による支出700百万円、配当金の支払額259百万円であります。

#### (4) 今後の見通し

今後の経済の見通しは、ウクライナ情勢等に伴う経済環境の悪化、原材料費や物流費高騰の継続等で厳しい経営環境が予想されます。引き続き、売上・収益計画の必達、連結経営の強化、企業体質の強化に注力してまいります。

なお、現時点における連結業績予想は、売上高47,800百万円、営業利益2,200百万円、経常利益2,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,400百万円を見込んでおります。為替レートは1米ドル=130円を前提としております。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績と異なることがありますことをご承知おき下さい。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、また、海外からの資金調達  
の必要性が乏しいことから、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,952,294	12,806,509
受取手形及び売掛金	10,151,386	10,694,846
有価証券	500,000	600,000
商品及び製品	2,424,478	2,332,882
仕掛品	245,102	231,246
原材料及び貯蔵品	2,871,292	3,005,510
その他	785,281	1,073,508
流動資産合計	27,929,835	30,744,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,581,798	14,747,504
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,008,094	△8,819,732
建物及び構築物（純額）	5,573,703	5,927,772
機械装置及び運搬具	25,664,141	28,625,593
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,511,036	△24,006,047
機械装置及び運搬具（純額）	4,153,105	4,619,545
工具、器具及び備品	12,766,398	13,421,114
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,194,081	△11,824,107
工具、器具及び備品（純額）	1,572,316	1,597,007
土地	2,217,205	2,365,634
建設仮勘定	1,383,268	1,323,614
その他	303,789	326,267
減価償却累計額	△141,615	△184,388
その他（純額）	162,173	141,878
有形固定資産合計	15,061,773	15,975,453
無形固定資産	624,994	510,283
投資その他の資産		
投資有価証券	3,410,131	3,621,687
退職給付に係る資産	98,563	89,320
繰延税金資産	286,324	352,292
その他	226,963	137,050
貸倒引当金	△3,246	△3,246
投資その他の資産合計	4,018,737	4,197,104
固定資産合計	19,705,505	20,682,841
資産合計	47,635,340	51,427,344

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,675,508	2,673,201
電子記録債務	2,520,897	2,587,561
短期借入金	650,000	1,650,000
1年内返済予定の長期借入金	700,000	200,000
未払金	1,905,354	2,030,199
未払法人税等	276,172	245,839
賞与引当金	392,257	366,004
役員賞与引当金	22,400	20,000
その他	427,564	433,253
流動負債合計	9,570,154	10,206,059
固定負債		
長期借入金	1,550,000	1,350,000
退職給付に係る負債	2,039,640	2,043,522
資産除去債務	16,777	17,154
繰延税金負債	667,087	762,897
その他	110,255	103,862
固定負債合計	4,383,760	4,277,437
負債合計	13,953,914	14,483,497
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,149,555	4,149,555
資本剰余金	3,900,679	3,900,679
利益剰余金	22,541,494	23,048,670
自己株式	△103,333	△103,370
株主資本合計	30,488,396	30,995,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,197,599	1,337,068
為替換算調整勘定	277,089	2,524,523
退職給付に係る調整累計額	59,571	47,493
その他の包括利益累計額合計	1,534,260	3,909,085
非支配株主持分	1,658,769	2,039,226
純資産合計	33,681,426	36,943,847
負債純資産合計	47,635,340	51,427,344



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	40,878,997	45,285,261
売上原価	33,586,099	37,866,369
売上総利益	7,292,897	7,418,892
販売費及び一般管理費	6,012,889	6,328,314
営業利益	1,280,008	1,090,577
営業外収益		
受取利息	42,370	64,372
受取配当金	70,595	93,867
不動産賃貸料	20,956	14,647
為替差益	329,855	418,728
受取補償金	37,692	161,853
その他	61,542	47,565
営業外収益合計	563,013	801,034
営業外費用		
支払利息	16,777	12,351
不動産賃貸原価	21,485	4,508
その他	7,476	4,789
営業外費用合計	45,739	21,649
経常利益	1,797,282	1,869,962
特別利益		
固定資産売却益	4,647	16,311
投資有価証券売却益	64,172	-
特別利益合計	68,819	16,311
特別損失		
固定資産売却損	1,158	-
固定資産除却損	21,388	12,176
特別損失合計	22,546	12,176
税金等調整前当期純利益	1,843,554	1,874,098
法人税、住民税及び事業税	698,283	766,969
法人税等調整額	114,680	△6,782
法人税等合計	812,963	760,187
当期純利益	1,030,591	1,113,911
非支配株主に帰属する当期純利益	198,761	297,462
親会社株主に帰属する当期純利益	831,830	816,448

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,030,591	1,113,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,322	139,468
為替換算調整勘定	1,533,491	2,504,895
退職給付に係る調整額	29,397	△12,077
その他の包括利益合計	1,544,566	2,632,286
包括利益	2,575,158	3,746,197
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,214,275	3,191,273
非支配株主に係る包括利益	360,883	554,924

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,149,555	3,900,679	22,009,747	△57,914	30,002,068
当期変動額					
剰余金の配当			△300,083		△300,083
親会社株主に帰属する当期純利益			831,830		831,830
自己株式の取得				△45,419	△45,419
連結範囲の変動			—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			531,746	△45,419	486,327
当期末残高	4,149,555	3,900,679	22,541,494	△103,333	30,488,396

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,215,922	△1,094,280	30,173	151,816	1,419,969	31,573,854
当期変動額						
剰余金の配当						△300,083
親会社株主に帰属する当期純利益						831,830
自己株式の取得						△45,419
連結範囲の変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△18,322	1,371,369	29,397	1,382,444	238,799	1,621,244
当期変動額合計	△18,322	1,371,369	29,397	1,382,444	238,799	2,107,572
当期末残高	1,197,599	277,089	59,571	1,534,260	1,658,769	33,681,426

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,149,555	3,900,679	22,541,494	△103,333	30,488,396
当期変動額					
剰余金の配当			△258,769		△258,769
親会社株主に帰属する当期純利益			816,448		816,448
自己株式の取得				△36	△36
連結範囲の変動			△50,503		△50,503
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			507,175	△36	507,139
当期末残高	4,149,555	3,900,679	23,048,670	△103,370	30,995,535

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,197,599	277,089	59,571	1,534,260	1,658,769	33,681,426
当期変動額						
剰余金の配当						△258,769
親会社株主に帰属する当期純利益						816,448
自己株式の取得						△36
連結範囲の変動						△50,503
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	139,468	2,247,434	△12,077	2,374,824	380,456	2,755,281
当期変動額合計	139,468	2,247,434	△12,077	2,374,824	380,456	3,262,420
当期末残高	1,337,068	2,524,523	47,493	3,909,085	2,039,226	36,943,847

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4 月 1 日 至 2022年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,843,554	1,874,098
減価償却費	2,589,864	2,577,819
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,900	△2,400
受取利息及び受取配当金	△112,966	△158,240
支払利息	16,777	12,351
為替差損益 (△は益)	△196,407	△601,335
有価証券売却損益 (△は益)	△64,172	-
固定資産売却損益 (△は益)	△3,488	△16,311
固定資産除却損	21,388	12,176
売上債権の増減額 (△は増加)	△420,500	△24,544
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,336,441	519,656
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,143,370	△191,369
その他	△263,334	△194,414
小計	3,222,542	3,807,485
利息及び配当金の受取額	116,205	156,807
利息の支払額	△23,412	△12,351
法人税等の支払額	△707,274	△803,967
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,608,061	3,147,974
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,859,962	△3,839,294
定期預金の払戻による収入	4,013,384	3,408,169
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,256,324	△1,865,956
有形及び無形固定資産の売却による収入	5,543	35,841
投資有価証券の取得による支出	△117,949	△323,436
投資有価証券の売却による収入	89,647	-
投資有価証券の償還による収入	100,000	300,000
その他	△101,785	△10,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,127,445	△2,295,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	650,000	2,150,000
短期借入金の返済による支出	△659,030	△1,150,000
長期借入れによる収入	150,000	-
長期借入金の返済による支出	△350,000	△700,000
自己株式の取得による支出	△45,419	△36
配当金の支払額	△300,117	△259,020
非支配株主への配当金の支払額	△122,083	△174,467
その他	△42,248	△35,318
財務活動によるキャッシュ・フロー	△718,898	△168,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	493,674	605,565
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	255,391	1,289,116
現金及び現金同等物の期首残高	8,769,349	9,024,740
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	7,028
現金及び現金同等物の期末残高	9,024,740	10,320,885

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、海外で需要のある国に子会社を展開し、現地生産、現地販売を基本に最適地での生産を行うことを経営の基本方針としております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、当社の技術をもとに、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「東南アジア」及び「中国」の4つを報告セグメントとしております。なお、「米州」に属する主な国又は地域はアメリカ及びメキシコであり、「東南アジア」に属する主な国又は地域はタイ及びマレーシアであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「日本」では、ホース、シート、成形品及びその他の製品を生産・販売しており、「米州」、「東南アジア」及び「中国」では、ホース及び成形品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	18,866,401	14,147,460	2,238,392	5,626,743	40,878,997
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,963,022	13,040	730,305	1,264,063	3,970,432
計	20,829,423	14,160,500	2,968,698	6,890,807	44,849,429
セグメント利益又は損失(△)	696,649	△199,977	228,782	555,206	1,280,661
セグメント資産	38,438,478	14,896,878	5,409,244	6,949,080	65,693,682
その他の項目					
減価償却費	1,116,357	639,098	420,744	433,062	2,609,262
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	977,153	810,850	159,388	495,094	2,442,487

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	20,078,627	18,103,286	2,495,623	4,607,724	45,285,261
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,465,294	13,478	808,705	1,337,805	3,625,284
計	21,543,922	18,116,765	3,304,329	5,945,529	48,910,546
セグメント利益	391,535	148,972	227,108	219,362	986,979
セグメント資産	40,245,694	16,231,410	6,098,202	6,630,065	69,205,373
その他の項目					
減価償却費	976,052	736,683	412,647	469,839	2,595,222
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	865,951	783,418	190,366	197,363	2,037,100



4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	44,849,429	48,910,546
セグメント間取引消去等	△3,970,432	△3,625,284
連結財務諸表の売上高	40,878,997	45,285,261

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,280,661	986,979
セグメント間取引消去等	△652	103,598
連結財務諸表の営業利益	1,280,008	1,090,577

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	65,693,682	69,205,373
セグメント間取引消去等	△18,058,341	△17,778,028
連結財務諸表の資産合計	47,635,340	51,427,344

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		セグメント間取引消去等		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	2,609,262	2,595,222	△19,398	△17,403	2,589,864	2,577,819
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,442,487	2,037,100	△18,286	△10,111	2,424,201	2,026,988

(関連情報)

製品及びサービスごとの情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	ホース	ゴムシート	成形品	その他	合計
外部顧客への売上高	11,267,786	5,051,663	23,167,989	1,391,558	40,878,997

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	ホース	ゴムシート	成形品	その他	合計
外部顧客への売上高	13,628,824	5,466,274	24,881,927	1,308,234	45,285,261

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,608.75円	1,753.54円
1株当たり当期純利益	41.60円	41.02円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	33,681,426	36,943,847
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,658,769	2,039,226
(うち非支配株主持分(千円))	(1,658,769)	(2,039,226)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	32,022,656	34,904,621
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	19,905	19,905

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	831,830	816,448
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	831,830	816,448
普通株式の期中平均株式数(千株)	19,993	19,905

(重要な後発事象)

該当事項はありません。